



### 夏の昼下がり

今はめずらしい屋敷林、はるか向こうまで続く垣根。木陰に入ると涼しい風がほてった体に心地よい。気持ちがなごみます。



屋敷林が日差しをさえぎり、カラスウリの花が昼も元気に咲いていました。



区民活動センターの玄関左手、建物の陰になる場所ですが、夏の花“夾竹桃”（きょうちくとう）が咲いていました。すがすがしい白です。

広島原爆の焼け野原に真っ先に咲いて市民を元気づけました。広島市の花です。



さるすべりの花

こちらも玄関の左手にありました。



三丁目“隣人会館”の北側の道路の風景。

電柱のそばに電気釜、こんなところに置いてはいけません！  
右側の街頭消火器の足元の穴はなんのでしょうか？  
東君平さんの童話では、りんじんかいかんの物置に3匹のねこがいることになっているので、これはそのねこの出入り口かも知れませんね。



“隣人協力会”という町会の掲示板です。

ここが古紙・段ボールなどの集団回収の場所になっているんですね。



上高田本通り近くの事業所のピロティにあったメッセージ。

毎年飛来してここで子育てをするツバメのために、「禁煙」にしているんですね。地域子育て支援です。ご近所の方も楽しみにおとずれるようです。



今年はこの既製品の巣で子育てをしました。ジュウシマツの巣でしょうか。この大家さんが薬師様近くの小鳥屋さんで購入したそうです。

普通は人工的な巣を使わず、毎年、去年の巣を補修しながら子育てをします。壁の汚れは以前、巣が付いていた場所です。新建材の壁は巣が落ちやすいのです。たぶん、この会社の皆さんとの信頼関係があったから既製品を使ってくれたのでしょうか・・・。



こちらと同じく上高田本通りに近いマンションのピロティにある巣。巣が作りやすいように板で丁寧な支えを作っていますが、入居実績はありません。

今年、この場所では飛来はしたものの、子育てはなかったようです。

前出のジュウシマツの巣があった事業所は解体撤去されました。来年はどこで子育てをするのでしょうか・・・



こちらは上高田の子育て支援の拠点のひとつ“U18プラザ上高田”です。

乳幼児から高校生まで利用できます。

楽しい絵でしょう！？  
五中の生徒の皆さんが描いてくれたんですって。

館内の壁も天井もステキな絵であふれています。



天井の絵、どうやって描いたのかな。



階段にも描いてあります。

遊園地みたい。



これは  
おむつを交換するときを使用する台ですね。



子育て真っ最中のママたちがおしゃべりしながら昼ごはん。

みんなでワイワイ井戸端会議・・・こんな居場所って大事なんですね。  
最近“イクメン”パパもお見えになるそうです。

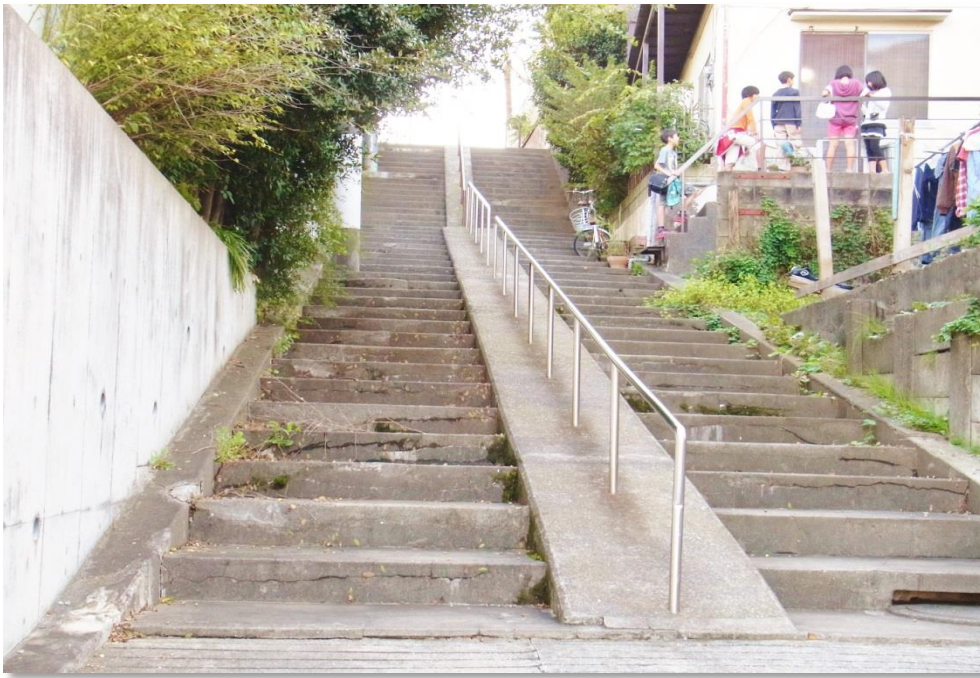
地域の保育園もU18プラザ上高田と連携して子育て支援をしてくれています。



上高田小学校でのイベントのお知らせ。  
ステキなデザインですね。

主催はPTAですけど、五中の吹奏楽部や児童館を中心に活動しているNPO法人、地域の専門学校も協力団体になっていました。

ちょっとのぞいてみたかったなあ・・・。



上高田の台地から、油断すると妙正寺川までまっすぐ転がってしまいそうな急斜面の階段。  
ひょっとして、中野区一番の階段かも。  
この上はどんな景色かな？



ほんのちょっと昔、平成17年9月4日～5日未明にかけて、時間雨量112ミリを記録する集中豪雨があり、左側の護岸が崩れました。

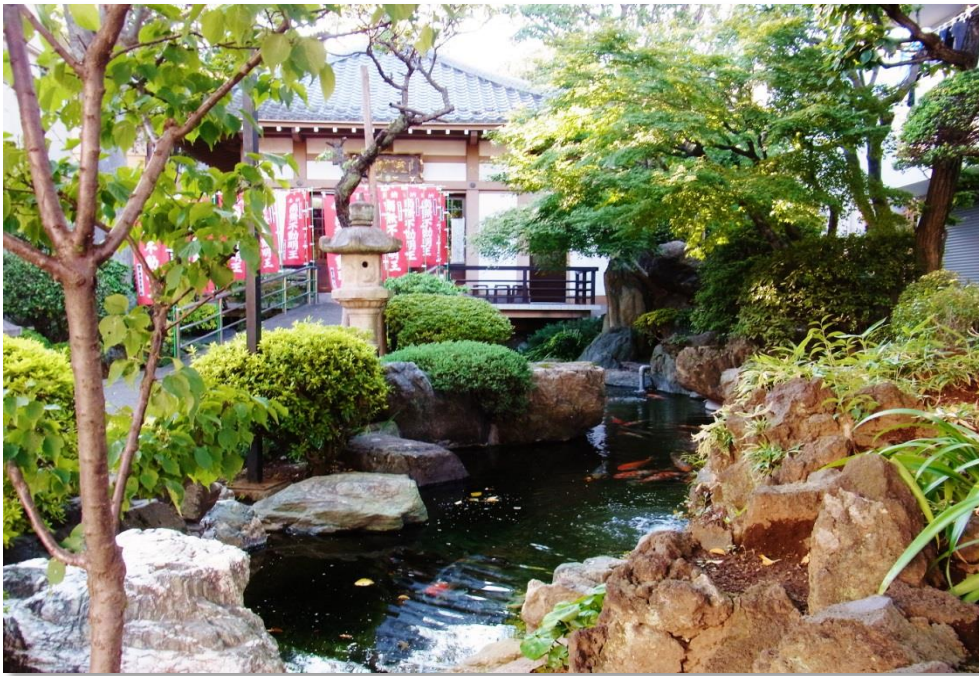
河床を掘り下げ護岸の整備も済んで、“北原橋”の銘板もまだピカピカです。



上高田運動施設の地下の構造がちょっとだけ見える。中野区からは見えない。新宿区、「バツケの坂」付近から見ています。  
左方向が下流。

前出の北原橋はこの下流に位置します。  
妙正寺川の水位が上がると、この開口部が水を飲みこんでくれます。

ちょっと上流、哲学堂公園にも同じような設備があります。



桜ヶ池。今は自然湧水ではないようです。  
その昔、江戸時代の“嘉陵紀行”によれば  
上高田村氷川社道草一  
「氷川明神の社頭・・・くだりて東の方に向て山径をくだる事十四五間にて、杉榎と生すがふたる下に、泉湧出、清冷不可言・・・」とあります。  
水底に大黒虫という珍しい虫がいて土産に持ち帰ったとも書いてあります。大黒虫、ちょっと気になりますね。

私たちの上高田をほんの少しご紹介いたしました。

皆さんからも四季折々の写真やお話をお寄せいただければ幸いです。

